

令和2年
12月1日号
広報
No.658

あきる野

今号の主な記事

- ・子育て家庭応援商品券をご利用ください… 2面
- ・年末年始のごみ収集… 3面
- ・令和2年 TOKYO 交通安全キャンペーン… 4面
- ・「こころの」子育て情報（あきる野ルピア2階）… 8面

新型コロナウイルス感染症の感染防止のポイント!

年末・年始が近づき、外出が増える時期です。

一人ひとりの基本的な取組が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止します!

寒冷な場面における新型コロナ 感染防止等のポイント

1. 基本的な感染防止対策の実施

- マスクの着用・手洗いの徹底
- 人と人の距離を確保（1mを目安に）
- 「5つの場面」「感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫」を参考に
- 3密（密閉・密集・密接）を避ける、大声を出さない

2. 寒い環境でも換気の実施

- 機械換気による常時換気や室温が下がらない範囲（18℃以上を目安）で常時窓開けなど

3. 適度な保湿（湿度40%以上を目安）

- 換気しながら加湿（例：加湿器使用や洗濯物の室内干し）
- こまめな拭き掃除

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面1 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用は感染のリスクを高める。



場面2 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事と比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



最新の情報は、内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室ホームページ（次のコード）から確認してください。



問合せ 健康課予防推進係

場面3 マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



場面4 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面5 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



出典：内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室



あきる野市における新型コロナウイルス感染症の感染状況（令和2年11月24日現在）

11月11日から22日までに12人の方の感染が確認され、累計55（43）人となりました。

（ ）は感染者のうち、既に退院など（療養期間経過を含む）された方の累計数です。

最新情報など

